

癌化学療法名 膵癌 Nal-Iri(オニバイド)+5FU/LV療法

実施部署	入院・外来	1クール日数	14day	承認済
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与方法	投与日
1	Nal-Iri : オニバイド(イリノテカン塩酸塩水和物リポソーム化)	70mg/m <sup>2</sup>	div.(点滴静注)	day1
2	LV: レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>	div.(点滴静注)	day1
3	フルオロウラシル注	2400mg/m <sup>2</sup>	持続静注	day1~2
<p>・2次治療以降で適応、術後化学療法における有効性及び安全性は確立されていない</p> <p>UGT1A1*6若しくは*28のホモ接合体又はヘテロ接合体を有する患者は、オニバイド1回50mg/m<sup>2</sup>を開始量とする。</p> <p>・Grade3以上発現でオニバイド及び5-FUを1段階減量を検討</p> <p>フルオロウラシル注(ポーラス)投与はありません。</p> <p>イリノテカン; 腎障害での減量基準無し、BLI1.5~3×ULNの場合20~25%減量</p>				

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① イメンドCap 125mg(アロキシ注投与前に内服) ② アロキシ注75mg + デキサート注6.6mg + 生食100mL ③ <b>オニバイド70mg/m<sup>2</sup></b> + 5%ブドウ糖500mL ④ 生食50mL ⑤ <b>レボホリナート200mg/m<sup>2</sup></b> + 5%ブドウ糖250mL ⑥ 生食50mL ⑦ <b>フルオロウラシル 2400mg/m<sup>2</sup></b> + 生食(携帯ポンプ、全量100ml)	内服 div. 側上 フラッシュ div. フラッシュ 持続静注	30分 90分 2時間 46時間
day2.3	① イメンドCap 80mg	内服	
day3	① 生食シリンジ 5mL ② ヘパリンNaロック用100単位 5mL		